



自治基本条例 市民フォーラムを 開催しました!

5月25日(土)国分寺公民館において、市民や議員、市職員など総勢120人が参加した自治基本条例市民フォーラムが開催されました。

このフォーラムは、自治基本条例検討委員会の委員により企画・運営され、「市民の力でーなんてったってあなたが主役!!」をテーマに掲げ、現在検討を行っている自治基本条例について、3月に中間報告としてまとめた内容の説明など、3部構成で行われました。

検討委員会では、今回のフォーラムでいただいた意見を踏まえ、8月の自治基本条例最終報告に向けて、さらに検討を重ねます。

第1部 基調講演 地方分権改革と自治基本条例

第1部の基調講演では、中村祐司氏(宇都宮大学国際学部教授)に地方分権改革が推し進められる中の自治基本条例の意義や効果について講演していただきました。



第2部 検討経過と中間報告の説明

第2部では、検討委員会でこれまで14回にわたって検討してきた内容について、委員による広報チームで作成したニュースレターを使って経過報告をしました。

学生や市民団体などとの意見交換会で交わした意見をもとにして条例検討を行ってきたこと、今後は市民の誰もが「これからも住み続けたい」と思えるまちづくりを進めるために、来場者に向けて市民の参加を熱く呼びかけました。

続いて中間報告の説明では、「子どもの参画」を盛り込むことによって、育成とまちづくりへの参画の機会を作ることを目指したことや、市民と市が、積極的に協働してまちづくりを行うことを目指して、「コミュニティ組織の責務・支援」を盛り込んだことなど中間報告の主要な経過説明を行いました。

